



ウィ・サーブ

ライオンズクラブ国際協会337-D地区

THE LION TIMES

2018.7

ザ・ラタ

情報誌ガバナーズレター

VOL.01

地区スローガン

【感謝と奉仕】一人のためになることを一

地区ガバナーテーマ

【躍 動】（生き生きと）



ライオンズクラブ国際協会
国際会長
グドラン・イングバドター
2018~2019年度
WE SERVE.

**われわれは奉仕する
世界に、そして地域社会に
誇りと、思いやりと、
優しさをもって。**

しかし、まだ見ぬ奉仕の世界があります。
それは私たち皆の望みの中に息づく世界。
それが見つかった時、
思いやりの新境地が開かれます。
それが存在するのは、
地平線の向こう。

進路を定める

北大西洋の爽やかな風の中に、ひとつの小国があります。
そこは自然美と新発見の地。たゆまぬイノベーションを続けるこの
国では、電力のほぼ100%が再生可能な資源から生産され、また人口の1,000人に7人がライオンという対人口比のライオンズの割合が世界で最も高い国でもあります。
この、小さいながらも確かな存在感のある国とはどこでしょう？
それはアイスランド。私の故郷です。1992年のエイク・ライオンズクラブ入会以来、ライオンズとアイスランドの特徴である情熱と、思いやりと、バイタリティをもって、地域社会と世界に奉仕してきました。

これまでの限界を超えるためには、

まず私たちのクラブを、地域を、そして自分自身を見つめ直さなければいけません。

一緒に、 その向こうへ。

アイスランドに行く、よく耳にする言葉があります。それはシンプルながら示唆に富んだ言葉で、一見不可能に思えることを成し遂げるアイスランド人の底力をよく表しています。

“セッタ・レダスト”

努力と、信頼、そしてコミュニティによって、どんなに大きな問題であっても、なんとかなるという意味です。
この精神の下にアイスランド人は、隣人とも自然とも調和して生きる模範的な姿を世界に示してきました。
国の発展を助けたアイスランド人の結束は、国境を超えて地域社会をより元気で安全な場所にしようと努力するライオンズの姿勢に通じるものです。
ライオンズの会員であることは、他にはない体験です。この上ない名誉です。地域社会が、見落とされがちでニーズを満たすライオンズを頼りにしています。最も弱い立場にある人々のケアを私たちに求めています。たった一つの思いやりの行為で、こうした人々

の生活が、未来がガラリと変わります。私たちは、社会貢献が人々の人生を変えることを知っています。そこには、私たち自身の人生も含まれます。
皆が集まって奉仕する時、そこに輝きが生まれます。一致団結して地域社会を発展させようとする時、私達自身もまた成長します。そして、奉仕する相手に近づくことができます。

**力を合わせれば、
限界を超えられます。**

地平線の出会う場所

未来を見据えるのは、ライオンズにもっとインパクトの大きい奉仕事業と、より大きな奉仕の結果を発見させてくれます。私は「LCI フォワード」の熱心な支持者であり、ライオンズの中核的な能力と良さを磨くことが、「2021年までに年間の奉仕受益者数を2億人にする」という目標達成への道だと信じています。
今年の主眼は、すべてのライオンズに自らの奉仕の壁を乗り越えるよう呼び掛けることです。地平線を、決して到達することのできない果てとして捉えるのではなく、優しさと思いやりを通じてたどり着くことのできる、変わり続ける目的地として考えれば、ライオンズは思うよりもずっと多くの善意を、ずっと多くの人に届けることができるはずです。

**困難はつきもの。
でもライオンズは
困難をチャンスに変えます。**

ライオンズの四つの重要分野に力を入れることで、これを実現することができます。

01 会員増強を推し進める

どの会員も大切です。新たなメンバーを迎えつつ、現メンバーが積極的に参加できる環境を整えることこそ、最高の奉仕を実現する一番の方法です。また、私たちの力を最大限に発揮するためには、多くの地域で女性メンバーの勧誘にも力を注がなければなりません。

02 リーダーシップ育成を強化する



ライオンは皆、リーダーです。メンバーにリーダーとしての技能を与え、女性にはリーダー進出のチャンスを増やすことで、すべてのライオンズが最大限の力を発揮する手助けができます。

03 ライオンズ同士の交流を奨励する

友情は、ライオンズの重要な要素の一つです。ライオンズでの出会いは生涯続く絆となり、私たちの奉仕を影響力の強いものにしてくれます。このことがあらゆるメンバーのクラブ生活にはっきりと表れるように心がけましょう。

04 私たちのストーリーを伝える

ストーリーには力があります。人生を変える奉仕のストーリーを伝えることで、地域の人々はライオンズが誰で、何をしているのかを知ることができます。SNSやマーケティングを通じてメッセージを届け、人生を変えるこの活動に参加するよう人々に呼びかけることができます。

私たちは、地平線の向こうにある

奉仕の新世界に

たどり着くことができます。

流れを作る

140万人の

ライオンズの力を合わせて

新しい道に進むことは決して容易ではありません。地平線の彼方にある奉仕の姿を実現するためには、まずライオンズは自らのクラブ、地域社会、そして自分自身を見つめ直す必要があります。それはつまり、新たなリソース、新鮮なモチベーション、そして明確な戦略を作り出すことです。

ライオンズクラブ国際協会とライオンズクラブ国際財団は、それを応援するプログラムやツールを用意しています。例えば、グローバルの支援体制、奉仕の範囲を広げる交付金や補助金、そしてライオンズが一丸となって切迫した人道的なニーズに応えるグローバル重点奉仕分野などです。

クラブや個人の奉仕の幅を広げるように用意されたプログラムや取り組みを活用することで、皆があらゆる場所で、よりよく人々に奉仕できるようになるはずですよ。

発見の舵を取る

グローバル重点分野

ライオンズは、次の100年の奉仕の輪郭を描き、近年の社会問題に対応する、新しいグローバル重点分野を支持しています。「視力」、「食料支援」、「環境」、「小児がん」、そして目下のグローバル奉仕の焦点となる「糖尿病」に取り組みます。目標は、2021年までに毎年2億人に奉仕できるようになることです。

ライオンズクラブ国際財団 (LCIF)

今年、LCIFは設立50周年を迎えます。この50年で、LCIFは総額10億ドル以上の交付金を出し、世界中の何百万人という人に手を差し伸べてきました。変わり続ける世界のニーズに合わせ、LCIFもまた、変化を続けます。地平線上に現れている数々の新たな取り組みをサポートすべく、LCIFは今年度の始まりとともに、3年にわたる3億ドル調達大型キャンペーンを開始しました。ライオンズが世界中の地域により変化をもたらし続ける時、LCIFはその隣でライオンズを支えます。ライオンズとLCIFが協力すれば、奉仕事業がより多くの人に行き渡り、もっと大きなインパクトを与えることができます。

グローバル・アクション・チーム

このチームは、グローバル指導力育成チーム (GLT)、グローバル会員増強チーム (GMT)、そしてグローバル奉仕チーム (GST) の力を一つにします。三つの重要分野のリソースと知識を合わせることで、グローバル・アクション・チームは2021年までに世界会員総数170万人を目指します。会員が増えれば、ライオンズはこれまでより多くの人に役立つ奉仕をより多く行えるはずですよ。

会員にバランスを

ライオンズが奉仕における真のグローバルリーダーになるには、思いやりを持つ男性と女性の会員比率のバランスが必要です。私たちは、グローバル・アクション・チームと緊密に連携しながら、女性メンバーと女性リーダーを増やすための新たな戦略、プログラム、パートナーシップを考案します。

地平線は、私たちのもの。

船を出す

遠大な目標を叶えるために

必要なのは遠大な志

世界最大の奉仕団体である私たちは、よい世の中を作る力です。そして今日、ライオンズには、先頭に立って他の人たちのよい見本となることが今まで以上に求められています。

ライオンズは、人道奉仕に励む人の集合体がどれほど大きなことを成し遂げられるかを証明してきました。私たちは、100年以上の長きに渡り、奉仕の担い手として活動してきました。奉仕の第2世紀へと突入する今、私たちはこの機会を捉え、自分自身を含めたあらゆる方面からの期待をさらに上回り、これから、そしてその先も、奉仕を上昇させ続けていけることを証明しなければならないのです。

目的地を見据えて

どんなクラブにも、手の届かない夢の事業があるはずですよ。さまざまな障害に阻まれ、これまでに実行できていない事業。今こそ、その事業を呼び起こし、あるいは新たに見つけて、一歩踏み出す時ですよ。

目的地を見据えて、新しい進路を描けば、最大の課題を乗り越えることができます。このシンプルなモチベーションで、あなたがいつも夢見てきた奉仕のゴールを実現しましょう。

“セッター・レダスト”

目的を持って進む

戦略的に、かつあらゆる面を考慮して取り組む

変わる必要があれば柔軟に応じる

自分の限界は素直に認める

奉仕目標を実現する



地平線は、 あなたのもの。

捉えに行きましょう。あなたはライオンなのですから。





国際会長スローガン「ウィ・サーブ」

国際会長 **グドラン・イングバドター**
(アイスランド/ガルザバイル)

地区スローガン

【感謝と奉仕】—人のためになることを—

地区ガバナーテーマ

【躍動】(生き生きと)

地区ガバナー

曾山純廣

●国際会長指針

BEYOND THE HORIZON (ビョンダフライズン)

～地平線の向こうへ～

ラスベガス国際大会に於いてグドラン国際会長よりガバナーを拝命し宣誓式の後2018-2019年337D地区ガバナーとして就任致しました。本年度はライオンズクラブ創設から101年目のライオンズクラブにとって次世紀への新たなスタートの年でもあり私達の国では明治維新から150年という節目の年でもあります『西郷どん』で盛り上がっております。この様な記念すべき年度にガバナーを拝命させて頂けるご縁に感謝し、粉骨砕身、ガバナーの業務を全うしたいと考えております。会員の皆様には1年間宜しく願い申し上げます。

グドラン国際会長はクラブ運営を航海にたとえ『地平線の向こうへ』目標を定めクルーの仲間達と共に風をコントロールするのではなくて帆をコントロールしながら荒波の時も逆風の時も目的を持って忍耐強く進めば必ず目的地にたどり着く事ができる。とグドラン国際会長は言っています。一艘では無くクラブの船も一緒に船団を組んで共に『地平線の向こうへ』進んで行こう。と言っています。

大切な事は、より具体的な目標立てて常にその進路を見極めながら進路を(羅針盤)で確認し帆をコントロールしながら目的地に確実に到着することです。

それは国際協会の目標達成の為のカリキュラムにある【SMART】S(具体的)・M(測定可能)・A(実行)・R(現実的)・T(期限付)の大切さでもあります。

そして更に航海を続けて行く(次代)のためにクルー達とのチームワークを高めスキルを磨き自己研鑽に努めながら航海を続けて行かなければならない。そのためには私達1人1人が『人のためになる』というライオンズクラブの創始者であるメルビンジョンズを自己に求め『We Serve』という生き方・考え方への問いかけでもあります。

こんな一説があります。

人生をライオンズに変えてみてください。人生(ライオンズ)の目的とは、「心を高める」ことです。「心を純化する」「心を浄化する」「人間性を高める」「人格を高める」。すべて同義語ですが、これらが人生(ライオンズ)の目的です。波瀾万丈の人生で、さまざまな現象に遭遇し対処しながら、人間性を高め、自分自身の魂を磨いていく。これこそが人生(ライオンズ)の目的なのです。

これをもっと具体的に言い換えると、世のため人のために尽くすのはということになります。人間ができていなければ、心が高まっていなければ、世のため人のために尽くすことなどできるものではありません。世のため人のために尽くすのが人生(ライオンズ)の目的だと考えていますが、それは心を高めるということなのです。このような事を(松下幸之助・稲盛 和夫さんも孔子)も同じ様に説いています。

国際協会が力説するライオンズクラブにとって如何に会員の研修が大切であるかもご理解頂けるのではないのでしょうか。私達ライオンズクラブはライオンズクラブ国際財団を介

して世界一の人道奉仕団体として100年もの間10億ドルLCI(ライオンズクラブ国際財団)に寄付し恵まれない人々の為に様々な人道支援活動を提供してきました。これから3年で3億ドルを集める100(ワンハンドレッド)キャンペーンに取り組んで毎年2億人の人達に奉仕を広げる目標をか掲げています。『人のため世のため』まさに奉仕の心『We Serve』です。

我々ライオンズクラブ会員全てがリーダーです。それを踏まえて更に目的達成の為にチームワーク作りと意識の高揚を仲間との交流を通して外部講師も含めて『躍動』クラブ活性化・向上セミナーの開催を考えています。その研修は前に述べたWe Serveという私達の生き方・考え方への問いかけでもあります。

～確認しておきたいのですがライオンズクラブにとって～

1. ライオンズ国際協会にとって、なぜ効果的な研修が不可欠なのでしょうか、まとめてみました。

①地域社会と国際社会のニーズは、常に変化を続けている。世界中の会員がニーズに応えることが出来るよう、私



達に知識、スキル、資質を持たせる事です。社会に最大のインパクトを及ぼす組織には、先見の目があるものです。先進的な組織は日頃から改善の機会を追求し、常に会員の研修に投資しています。

- ②研修は国際協会の成長、健康、そして将来にとって不可欠である。
- ③ウェイサーブは会員の使命であり、奉仕の質は研修の質によって左右される。研修は会員にスキル、知識、意欲を与え、奉仕のレベルを最大限に高める事につながる。
- ④躍動的なリーダーが数多く育成されれば、ライオンズの奉仕も拡大され、研修はライオンズの効果を向上させる。
- ⑤研修は会員自身にも影響を及ぼす。『自分には何かを変える力は無い』と自信を失っている会員も他の会員との交流を通してより刺激を受け新たなアイデアを見出す。研修は、意見、成功事例、人道的な取り組みを共有し会員を結びつけ人類に奉仕する事への意欲を掻き立てる。会員拡大をしやすい環境も整います。
- ⑥最大の動機は、奉仕を通して個人的・職業的に成長する事である。ライオンズクラブ国際協会が成長し続けるためには会員に知識やスキルを向上させる機会を与えなければならない。

我々ライオンズクラブ会員全てがリーダーです。そして『ライオンと呼ばれる人』です。

2.どの様な障害がライオンズの研修を妨げるか？

- ①研修はすでにの会員に向上の機会を与えるものであるがその事実が全員に理解されるとは限らない。
- ②ライオンズクラブには長い伝統や習慣が左右する為、一度も研修を受けたことのない会員が参加をためらう。
- ③個々の会員が現在のスキルに満足し今以上のスキルを高めたいと思っている。
- ④開催地への旅費が会員の負担と成る事もある。

3.研修は誰に利益をもたらすか？

- ①研修は、個々の会員、クラブ、国際協会、そして地域に利益をもたらす。
- ②研修は個々の会員同士がネットワークを作り互いに学び合う道を開く。
- ③機会さえあれば個々の会員は各自の豊かな知識に基づき、創造力、資質、強い意志を分け与えてくれる。ライオンズは地域社会を改善し、研修は会員自身を向上させる。
- ④地域社会を支援する能力を身につけたクラブは、無限に成長し続ける。リーダーはまた別のリーダーを育てます。リーダーが増えれば人々の生活を改善するライオンズクラブの能力も高まる。繰り返しますが私達ライオンズクラブ会員全てがリーダーです。次世紀への新たなスタートの年、気持ちを新たに『躍動』～いきいきと～輝き後世に伝えライオンズクラブを育てていきましょう。

ライオンズクラブの究極の考え方は奉仕と交流の大切さです。会員拡大、指導力育成、LCIFもこの中にあります。

入会者より退会者が多い現状を重く受けとめライオンズクラブが現在・将来において『躍動』的な生き生きとした組織であり続ける為にかつて、薩摩の郷中教育が国の原動力に

なった様に『躍動』クラブ活性化・向上セミナーの開催を通して337-D地区に素晴らしい環境が整う事を願っています。

重点目標

1. 国際会長の方針及びプログラムを地区内の状況に沿って実行する。
2. ライオンズクラブ国際協会の目的及び会則を厳守する。
3. グローバルアクションチームがそれぞれの役割・認識を深め、会員の価値観とライオニズムの向上に努め生き生きと活性化し向上する。
4. ライオンズの次代を担う『躍動』クラブ活性化 向上セミナーを年4回実施し次代を担う躍動的な元気なリーダーを発掘する。研修修了証を贈る。
5. 魅力ある楽しい例会を奨励し、会員相互の友愛と親睦を深め交流を通して自己を高め、クラブの会員として資質の向上に目を向け修会等に積極的に参加し、クラブでも企画・立案し自己啓発に努める。
6. 地域社会と価値ある感動を共有できるアクティビティの趣旨を再確認し推進する。
7. 感謝を忘れず人のためになる奉仕を皆で力をあわせ実践し達成感を共有する。

GAT(グローバルアクションチーム)は、GLT(グローバル指導力育成チーム)GMT(グローバル会員増強チーム)新たに設置されたGST(グローバル奉仕チーム)をまとめる事で、ライオンズの三つの主要分野(奉仕、指導力育成、会員増強)に取り組む首尾一貫した方法を作り出す。(国際本部方針)

GAT(グローバルアクションチーム)はライオンズ国際協財団(LCI)とLCIFのビジョンを支持し、ライオンズとレオの奉仕への熱意を新たに燃やさせるものです。そして本年度、『躍動』クラブ活性化・向上セミナーを開催し会員の皆様に研修の機会を提供します。

※クラブ会長へのお願い

- ①LCIF・GLT・GMT・GST・FWT委員長を選任して楽しく躍動感あふれるクラブ運営を工夫してみてください。(前会長・前々会長・第二副会長・同幹事・会計などを充てる)
- ②GATリーダーは会長が務め5人の委員長の意思の疎通を計り会員の(躍動)する行動の啓発をお願いします。
- ③若手リーダーの研修への参加を促しライオニズムの意識の高揚を図る。

※各クラブへ具体的な役職配置のお願い

各クラブについては、①GAT(クラブ会長) ②LCIF委員長(直前クラブ会長) ③GLT(副会長) ④GST(奉仕委員長) ⑤GM(会員委員長) ⑥FWT(女性会員希望)必ず割り当てる。(国際協会方針)

重点目標その2

GMT(グローバル会員増強チーム)

- ①20名以下のクラブ20人以上にする為はどうするか

- ②20名をキープしているクラブの底上げ方法
- ③支部クラブ・シニアクラブ・新クラブを含め鹿児島R+1 沖縄R+1のエクステンションのお願い
- ④『入会5年までの退会者0』の推進
退会者を減らすことが会員拡大にもつながる。前年度入会271名・退会313名 -42名(2018.06)
- ⑤会員増強は具体的に、目標を明確にし、達成状況をチェックする。

FWT(女性会員 家族会員チーム)

会員増強並びに会員維持のお願い

- ①女性会員・家族会員各クラブで4人増のお願い(第三回キャビネット会議で評価)

GLT(グローバル指導力チーム)

ライオンズ指導力開発カリキュラムほか外部講師を招き研修会を実施し、次世代リーダーの発掘・育成し。その中からリーダー候補としてインストラクターを体験するなど会員・役員がライオニズムの意識を喚起し。躍動的な組織へと導く(各Rで年4回)

- ①クラブのGLT委員長はクラブの卓話等でインストラクターを体験し会員に伝える。
- ②多くの会員に参加を求める。
- ③複合地区GLTコーディネーターと連携する。
- ④研修終了証書を授与する。(年次大会)
- ⑤その他

課題

※原点回帰(オリエンテーションの実施)
入会時オリエンテーションを受けていない。
ライオンズの事をよく理解できていない。

GST(グローバル奉仕力育成チーム)

糖尿病・視力・環境問題・小児ガン・食料支援 について地域が必要とする価値ある人道支援活動を行なう。

- ①糖尿病予防についてGST委員会の資料を使って啓発活動を行なう
- ②レオ/ライオンズ共同奉仕作業の効果的な活動の目的目標をはっきりと持つ。
- ③My LCI My Lionを通して奉仕を報告するクラブを増やす。
- ④クラブ成績表の現況報告(リジョン会議・キャビネット会議・地区HP)会員に知らせ協力をもらう
- ⑤その他

※継続事業の検証と費用対効果
新規事業は効果的か。

LCIF(ライオンズクラブ国際財団)

クラブを訪問しLCIFへの寄付金活動のプレゼンテーションを行い啓発活動をする。LCIF50周年キャンペーン(国

際本部)100(ワンハンドレッド)キャンペーン

- ①20ドル/人を3年間は100ドル/人のお願い(国際本部通達)月1,000円/人の寄付(例)お願い
- ②MGFへの理解
複合LCIFコーディネーターとの連携研修会を実施する。
- ③クラブ成績表で現状の達成状況を報告する。
(リジョン会議・キャビネット会議・クラブ成績表)
- ④LCIF委員長をクラブにおいて常に会員に啓発活動を行う。(前クラブ会長)
※20\$献金クラブ増を図る(30%)
- ⑤役員(全員)の1000\$献金のお願い

地区YCE委員会

- ①YCE事業の継続
- ②実施状況活動報告
(会員にタイムリーに活動状況の報告)
- ③その他

情報テクノロジー委員会

(地区PR・ACT・IT・アラート委員長)

- ①委員会テレビ会議の実施(回数を増やす)
- ②各クラブ事務局員の研修(パソコン)
- ③各クラブのH・Pの指導
- ④国際協会の研修カリキュラムの活用で意識を高める。
- ⑤my LCIF・my LION・ウェビナーの登録・奉仕活動を増やす。2億人への奉仕を広げる。
- ⑥SNS・facebook等の活用で情報を身近に共有する。

地区クエスト・レオ・ライオネス委員

- ①ライオンズクエストの実施
- ②活動方針活動報告書の作成、会員向けに分かり易く発信する。
- ③より効果的な事業内容の創造

名誉顧問会

- ①年数回の名誉顧問会議を開く
- ②国際協会の目的を推進し次代のリーダーを育成し発信する。
- ③地区ガバナーの要請による地区の融和を図る諸問題につき諮問する。

リジョンチャーパーソン

ガバナー方針のもとリジョンの運営に当たる。

最後に～

我々ライオンズクラブ会員全てがリーダーです。
私はこの1年間以上の事を心掛け、皆様と共に『感謝と奉仕』～人のためになること～を掲げライオンズクラブの『躍動』(生き生きと)的な未来の創造に向けて努力します。
～ライオンズクラブの究極の目的は奉仕と交流





◆2018～2019年度 地区役員紹介



地区ガバナー
L.曾山 純廣
(国分準人)



複合地区ガバナー協議会議長
L.識名 安信
(八重山)



地区名誉顧問会議長・前地区ガバナー
L.吉村千鶴子
(鹿児島さつま)



第一副地区ガバナー
L.玉城 清重
(沖 縄)



第二副地区ガバナー(鹿児島R.R.C兼任)
L.寿浦 数馬
(鹿児島)



地区名誉顧問
L.前森 一徳
(首里キャッスル)



地区名誉顧問
L.塩倉 安伸
(鹿児島さつま)



地区名誉顧問
L.水間 良信
(伊 佐)



地区名誉顧問
L.伊集院一男
(鹿 屋)



地区名誉顧問
L.百田 勝彦
(沖 縄)



地区名誉顧問
L.岩切 孔
(川 内)



地区名誉顧問
L.宮 貞夫
(鹿児島さつま)



地区名誉顧問
L.増田 敏雄
(鹿児島城山)



地区名誉顧問
L.有村 純徳
(鹿児島)



地区名誉顧問
L.喜禎 光弘
(喜 界)



元地区ガバナー
L.塚塚 俊郎
(国分準人)



元地区ガバナー
L.海老原万道
(西 原)



キャビネット幹事
L.若松 忠洋
(国分準人)



キャビネット会計
L.松元 武
(国分準人)



沖縄R.リジョンチェアパーソン
L.浜元 邦彦
(浦添てだこ)



GAT フシリテーター
L.知識 友弘
(川内よさこい)



鹿児島R.1Z.ゾーンチェアパーソン
L.桑原 哲郎
(鹿児島城山)



鹿児島R.2Z.ゾーンチェアパーソン
L.山本 順孝
(鹿児島谷山)



鹿児島R.3Z.ゾーンチェアパーソン
L.揚野 卓郎
(枕 崎)



鹿児島R.4Z.ゾーンチェアパーソン
L.本田 文男
(川 内)



鹿児島R.5Z.ゾーンチェアパーソン
L.小川 武男
(長 島)



鹿児島R.6Z.ゾーンチェアパーソン
L.折田真実子
(国分準人)



鹿児島R.7Z.ゾーンチェアパーソン
L.加藤 俊作
(鹿屋第一)



鹿児島R.8Z.ゾーンチェアパーソン
L.児玉伊佐雄
(与 論)



沖縄R.1Z.ゾーンチェアパーソン
L.与古田徳修
(石 川)



沖縄R.2Z.ゾーンチェアパーソン
L.又吉 淳市
(浦添ウエスト)



沖縄R.3Z.ゾーンチェアパーソン
L.金城 寛
(沖 縄)



地区GMT委員長(鹿児島R.)
L.黒木三洲男
(鹿児島南)



地区GMT委員長(沖縄R.)
L.新里 正雄
(沖 縄)



地区GST委員長(鹿児島R.)
L.尾辻 伸朗
(鹿児島城山)



地区GST委員長(沖縄R.)
L.崎浜 秀一
(名 護)



地区GLT委員長(鹿児島R.)
L.松元 一広
(指 宿)



地区GLT委員長(沖縄R.)
L.玉築 茂樹
(恩 納)



地区FWT委員長(鹿児島R.)
L.三反田三寿代
(出 水)



地区FWT委員長(沖縄R.)
L.徳田 則子
(宜野湾・普天間)



地区FWT副委員長
L.溝口 美純
(鹿児島南洲)



地区LCIF委員長(鹿児島R.)
L.窪田 建男
(鹿児島谷山)



地区LCIF委員長(沖縄R.)
L.大石 哲也
(浦 添)



地区YCE委員長(鹿児島R.)
L.前田 豊年
(鹿児島明倫)



地区YCE委員長(沖縄R.)
L.砂川 豊藏
(糸満白銀)



地区YCE副委員長(鹿児島R.)
L.竹下とみお
(鹿児島第一)



情報テクノロジー委員長(鹿児島R.)
L.青木 和彦
(鹿児島谷山)



情報テクノロジー委員長(沖縄R.)
L.神田 剛
(浦添てだこ)



地区クエスト・レオ委員長
L.新山 広明
(宮 古)



地区年次大会委員長(国分準人)
L.原口 修二



地区年次大会実行委員長(国分準人)
L.福永 健一



地区会計監査委員(鹿児島維新)
L.新村 晃



地区会計監査委員(鹿児島リ(ティ)
L.徳留 利幸



キャビネット委員(川内第一)
L.西別府勇己



キャビネット委員(国分準人)
L.石野田洋昭



キャビネット委員(沖 縄)
L.城間 弘健



キャビネット委員(鹿児島)
L.本多 弘毅

ゾーンチェアパーソン (地区LCIF・環境保全副委員長兼任)

GMT	(グローバル会委員増強チーム)
GLT	(グローバル指導力育成チーム)
GST	(グローバル奉仕力育成チーム)
FWT	(家族及び女性チーム)

(総勢57名)

◆副地区ガバナー・キャビネット幹事 就任あいさつ

第一副地区ガバナー

玉城 清重(沖縄LC)



第一副地区ガバナーの信任を受けましたので、この一年間ガバナーの補佐役として、また次期キャビネットの運営に向けて、自己研鑽を積んでいきたいと思っております。

私が入会した時は、地域の奉仕活動が中心で、訳もわからずに入会して間もなく\$1,000を献金しました。LCIFの組織をその後認識しました。

ライオンズクラブは、地域を越え国境を越えて世界の中で奉仕活動を実施していることに感動し、誇りに思いました。

ライオンズクラブは、この50年の間に飛躍的に発展してまいりました。これだけ大きな組織となりますと会員間にライオンズクラブに対する価値観の違いが生じ、活動するのに一番大事である「友愛と相互理解の精神」の欠如しているのではないかと気になるところです。

人類の進歩と平和を願うライオンズクラブをその地域に浸透させることに邁進したいと思っております。

この一年間ご指導よろしく申し上げます。

第二副地区ガバナー(鹿児島R.リジョン・チェアパーソン)

壽浦 数馬(鹿児島LC)



この度、鹿児島リジョンのリジョン・チェアパーソンに就任することになりました。

この数年、改善改革の声が上がり名誉顧問会の変更や、各ゾーンの再編などが行われてきました。メンバーの皆様方には改革に賛成の方も、反対の方もいらっしゃると思います。しかし、ライオンズの将来について心配しているのは同じではないでしょうか。

鹿児島にライオンズクラブが設立され60年を迎えようとしている今日この頃。ウィ・サーブのスローガンのもと「地域社会に奉仕の心を持って貢献し感動の共有を図る」というライオンズクラブの原点については誰もが理解していることと存じますが、かつては思いもなかった高齢化や過疎の問題など我々のいかんともしがたい問題も多数あるのが現実です。一番大切な会員増強もなかなか思い通りには運ばない状況が散見されます。

このような状況の中、ライオンズクラブの将来(未来)について皆様方と大いに語り合い情報の共有を図り次の世代へバトンタッチしていくのが我々の務めと考えます。

大いに悩み苦しみました、大いに楽しみ喜べる1年にしたいと思っています。

キャビネット幹事

若松 忠洋(国分隼人LC)



今年度キャビネット幹事を拝命いたしました、国分隼人ライオンズクラブの若松と申します。

今年度は、曾山純廣ガバナーのもと、ガバナーを補佐、サポートし、キャビネット運営等に関わらせていただく事になりました。

伝統あるライオンズクラブの中、まだまだ経験も浅く、微力ではありますが、この100年以上の歴史と伝統のあるライオンズクラブのキャビネット幹事として、ライオニズムの精神にのっとり、友愛と相互理解の心、そして何より奉仕の心で全うしたいと考えます。

その為当地区クラブ会員一人一人のご協力・ご理解・ご支援をたくさん賜りたいと存じます。

1年間よろしくお願ひ致します。

◆キャビネット会計・RC・ZC 就任あいさつ

キャビネット会計

松元 武(国分隼人LC)



2018～2019年度、曾山純廣ガバナーのご指名により地区キャビネット会計を拝命いたしました。国分隼人ライオンズクラブ所属の松元武です。

今更ながらキャビネット会計という大役を仰せつかり、その責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。一生懸命職を全うしていく所存でございますので宜しくお願い致します。

皆様方もご承知の通りキャビネット運営資金は、地区会員の皆様から拠出される地区費等で賄われております。昨今、クラブ会員数が減少している中でクラブ運営の方も大変厳しくなっているのが現状ではないかと思われまふ。そういった中で皆様から拠出していただいている大切な資金を少しの無駄もなく運営していくが私の最大の任務だと考えております。

また、国際協会スローガン「ウィ・サーブ」・地区スローガン「感謝と奉仕」～人のためになることを～地区ガバナーテーマ「躍動」(生き生きと)この三つの基本方針を遂行すべく全力で使命を全うして参りますので、皆様方のご指導ご協力、宜しくお願い申し上げます。

沖縄R.リジョン・チェアパーソン

浜元 邦彦(浦添てだこLC)



この度、曾山地区ガバナーより沖縄リジョン リジョン・チェアパーソンの委嘱を頂きました。1993年12月に浦添てだこライオンズクラブに入会しましたので今年12月で満25年になります。

これまでの経験を生かし“楽しく・継続・We Serve”の精神で、結果として会員を減少させないことを目標にしたいと思います。

玉城第1副地区ガバナーのエクステンションに協力し会員増に努め、また退会者をいかに減らすかを皆さんと考え、行動したいと思います。

地区スローガン「感謝と奉仕」とガバナーテーマ「躍動」(生き生きと)を会員全員で共有しマンネリ化を防ぎ楽しく奉仕活動を継続したいと思います。

ゾーン・チェアパーソンはじめ、地区役員の皆様のご協力のもと、沖縄リジョンの発展のために頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

GATファシリテーター

知識 友弘(鹿児島城山LC)



GATとは新設の役職です。

グローバルアクションチームの略で、国際協会が強く推奨しています。

「行動の力」で、クラブを元気にするのが目的です。

曾山ガバナーと各地区委員長とのパイプ役、特に「会員拡大」のGMT、「リーダーシップ向上」のGLT、三献・環境問題・小児ガン・地域が必要とする食糧・人道支援、新たに糖尿病対策が加わったGST、「家族会員と女性会員増強」のFWTの4つの委員会が重点で、そのまとめ役にもなります。

また、年4回開催の「躍動クラブ活性化・向上セミナー」では各クラブより推薦された会員とライオンズクラブの「原点回帰」等などについて共に学び考え、冒頭の「行動の力」の実践を目指します。

前年度からの「出前講座」は引き続きしますのでお気軽に声をかけて下さい。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

◆ZC 就任あいさつ

鹿児島R.1Z.ゾーン・チェアパーソン

桑原 哲郎(鹿児島城山LC)



この度、2018-2019年度、鹿児島R.1Z.ZCを曾山純廣ガバナーより拝命いたしました、鹿児島城山LC所属の桑原哲郎です。私にとって、初めての地区役員の大役であります。微力ではありますが、諸先輩方のご指導を仰ぎながら自分に与えられた職責を全うすべく、誠心誠意努力する覚悟でございます。

ガバナーの地区スローガン「『感謝と奉仕』～人のためになることを」を常に念頭に置き、これまでの地区の歴史を尊重しながらガバナーの熱い思いをしっかりと皆様に伝達できたらと思っております。地域社会を善くするためには、共に助け合う奉仕の精神がなくてはなりません。ライオンズクラブの崇高な精神の元、利他の心で皆様方と奉仕活動に邁進していく所存です。この1年間、皆様方のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

鹿児島R.2Z.ゾーン・チェアパーソン

山本 順孝(鹿児島谷山LC)



今年度、337D地区L曾山ガバナーの下、鹿児島R.2ゾーン・ゾーンチェアパーソンを拝命いたしました。

鹿児島谷山LC所属でございます。入会して35年になります。地区役員としてはYCE副委員長に続き翌々年には委員長をさせて頂き、3年前には3ZのZCを経験いたしました。今回又私共のクラブへZCの依頼があり私自身は2回目と言うことで大変固辞致したわけではございましたが、色々ありまして受ける事になってしまいました。ゾーン編成で市内が2ゾーンになり担当クラブも8クラブと大変な重責でございます。担当クラブのL皆様にご協力を頂きながら自分の出来る範囲で無理せず頑張りたいと思うところでございます。

今期、地区ガバナーズスローガン「感謝と奉仕」地区ガバナーキーワード「人のためになることを」に沿って、バガナーそしてリジョン・チェアパーソンのご指導を仰ぎながら、そして鹿児島R内8Zのゾーンチェアパーソン・役員の皆様と共に一丸となって、より良い活動が出来ればと祈念するところでございます。

何卒、微力ではございますが、皆様にご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

鹿児島R.3Z.ゾーン・チェアパーソン

揚野 卓郎(枕崎LC)



この度、所属する枕崎ライオンズクラブの推薦で、2018～2019年度鹿児島R.3ゾーンのゾーン・チェアパーソンとして、地区ガバナーL.曾山純廣より委嘱を受けました。

ライオン歴11年の私は不安と責任を痛感しながら身の引き締まる思いであります。急激な経済情勢の変化や人口減少の煽りを受け、多くのクラブが難しい事情を抱える中、安定した社会奉仕活動を継続させ更なる発展を目指すということは口にするほど容易いことではありません。抱く理想や情熱はあっても私個人の力は余りにも微力でございますが、今年度は自身が所属する枕崎ライオンズクラブも結成55周年という節目の年でもあります。

とにかくこの一年、誠心誠意その責務に邁進して参りますので、地区役員の皆様、3ゾーンの皆様をはじめ、所属地区すべての会員の皆様のご協力ご鞭撻を何とぞよろしくお願い申し上げます。

鹿児島R.4Z.ゾーン・チェアパーソン

本田 文男(川内LC)



この度、鹿児島R.4Z.ゾーン・チェアパーソンを川内ライオンズクラブより推薦され、地区ガバナーL.曾山純廣より委嘱を受けました。2010年度に次いで2度目のZCですが、その職務の重要性に身の引き締まる思いがします。微力ではありますが、地区スローガン「『感謝と奉仕』～人のためになることを～」、地区ガバナーテーマ「『躍動』(いきいきと)」を念頭におきガバナーの方針に沿って、一年間ゾーン・チェアパーソンとしての職責を果たしてまいります。

なお4Z内8クラブは、それぞれクラブの特性を生かして特色ある奉仕活動をしていますが、共通の課題は会員維持・会員増強であると思っておりますので、このことを重点に取り組みたいと思っております。

この一年間、会員の皆様のご指導、ご協力を切にお願いし、就任の挨拶とさせていただきます。

鹿児島R.5Z.ゾーン・チェアパーソン

小川 武男(長島LC)



この度、曾山地区ガバナーにより鹿児島リジョン5Zのゾーンチェアパーソンの委託を受け、身に余る大役で大変恐縮しています。

この一年間、曾山地区ガバナーの指導監督のもとに、地区スローガン「感謝と奉仕」人のためになることを、ガバナーテーマ「躍動」(生き生きと)を、5ゾーン4クラブ、全会員の協力を頂き、推進実行して行きたいと思いをします。

また、今期5ゾーンの阿久根、伊佐両クラブが55周年式典を予定していますので、多くの会員の皆様方のご賛同をお願いいたします。

最後に微力では御座いますが、「ウィ・サーブ」の実践に向け、楽しいゾーン運営を行いたいと思っておりますので、会長はじめ、会員の皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

鹿児島R.6Z.ゾーン・チェアパーソン

折田 真実子(国分隼人LC)



この度、6Zゾーン・チェアパーソンを拝命致しました。

曾山ガバナーの地区スローガン「感謝と奉仕」～人のためになることを～このテーマの実践に努めて参りたいと思っておりますので、一年間のご指導、ご協力をお願い致します。

プラス思考で考えれば、お膝下である国分隼人ライオンズクラブから、ガバナーが選出され、このタイミングでZCの職責を担う事が出来る事は光栄です。

6Zの目標は下記の3点です。

- ①例会の在り方を考え、楽しいゆとりあるクラブ運営
- ②家族会員を増やし、共に奉仕活動(特に20名以下のクラブ)
- ③社会評価・認知を受けるアクティビティ

鹿児島R.7Z.ゾーン・チェアパーソン

加藤 俊作(鹿屋第一LC)



旧8Zと旧9Zがゾーン編成により、今年度新生7Zが誕生しました。それぞれ今までのゾーンの運営方法や取り決めなどの相違があり、初年度の今年度中に今後のライオンズ活動・運動がしやすい基盤づくりが必要です。

まずは、曾山純廣ガバナースローガンであります『感謝と奉仕』を達成するために、人のためになることを実践することで、『躍動』する生き生きとした未来へ繋げます。そして、ゾーン内の連携を取りやすくするために、相違点を洗い出し各クラブ会長参加のゾーンミーティングにて取り決めの統一を図ることで、各クラブ同士の絆をより深めます。さらに、各クラブ切磋琢磨し合える関係性を保つために、各クラブの各種事業等をお互いに周知できる仕組みづくりを行うことで、地域のための各クラブのボトムアップに努めます。

今年度一年間で、この新7Z.元年が次年度以降の礎となる基盤を作り上げ、輝かしいライオンズ活動・運動の更なる発展に繋がります。

鹿児島R.8Z.ゾーン・チェアパーソン

児玉 伊佐雄(与論LC)



このたび8ゾーンのチェアパーソンを拝命いたしました与論ライオンズクラブの児玉です。

与論ライオンズクラブは会員十数人の小さな所帯ですが、特異なキャラの人材がそろっていると自負しております。8ゾーンは奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島

と五つの島で構成されていることもあり、それぞれの会員が一堂に顔を会わせる事すら難しい状況で、これまでも与論ライオンズクラブにゾーンチェアパーソンの話はあったがとでもゾーンを代表するような働きは無理であるとして辞退してきたと聞いております。このたび自分が会長の時与論ライオンズクラブからゾーンチェアパーソンをという順番がきたという事で、前職の向井俊夫ライオンから力強い協力を惜しまない旨の後押しもあり、ゾーンチェアパーソンとして一年間頑張ってみようかと一歩踏み出した次第です。よろしくお願い致します。

◆ZC 就任あいさつ

沖縄R.1Z.ゾーン・チェアパーソン

与古田 徳修(石川LC)



今年度、沖縄リジョン1ゾーン・ゾーンチェアパーソンを拝命しました与古田です。

石川LCへ入会し12年目を迎え昨年はクラブ会長を経験したことで、わたくし自身大いに成長し充実した活動を行うことができました。

1ゾーンは会員増強が課題となっている現在、1ゾーン5クラブの会員一人ひとりが声をかけあい活動すれば会員の維持・増強に繋がると思います。

「楽しい例会」を合言葉に1ゾーン会員の皆様と団結し、一年間奉仕活動を行っていきたくと思いますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

沖縄R.2Z.ゾーン・チェアパーソン

又吉 淳市(浦添ウエストLC)



この度、沖縄R.2Z.ゾーンチェアパーソンを拝命する事になりました。直前の2Z・ゾーンチェアパーソンL.浜元先輩の仕事を引き継ぐ事になりました。私自身、ゾーンチェアパーソンは始めてですが、拝命されたからには自分自身できる事は一生懸命、責任をもってガンバッテ行く事をお約束いたします。今回、微力ながら

2Zの7クラブをまとめられるようガンバります。

宜野湾・普天間LC中心に行っているミャンマーへの井戸の設置の継続と2Z各クラブメンバー160名余の全会員が真の「We save」で行える事業を1つでも新たに行いたいと考えています。

2Z各クラブご協力よろしくお願ひいたします。

we serve

沖縄R.3Z.ゾーン・チェアパーソン

金城 寛(沖縄LC)



この度、沖縄リジョン3ゾーン・ゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました。

会員の減少に歯止めがきかないライオンズクラブの現状を考えた時、会員拡大にどう取り組むかが、最重要課題ではないかと考えております。

会員拡大には、まず自分自身がライオンズクラブを好きになり、好きになれる活動を堪えず続ける。そして共感してもらえる人に呼びかけ、広く伝える工夫をする事だと思います。

3ゾーンの各クラブと懇親を深めながら、情報交換を密にして「We Serve」の精神を広め、ライオンズクラブの発展に微力ながら貢献できるよう努力してまいります。

一年間ご協力宜しくお願ひ致します。

◆地区委員長 就任あいさつ

地区GMT委員長（鹿児島R）

黒木 三洲男（鹿児島南LC）



この度、地区GMTコーディネーターを拝命致しました、鹿児島南ライオンズクラブ所属のL.黒木三洲男（77歳）です。GMT会員増強、鹿児島リジョン54クラブ・沖縄リジョン20クラブ。昨今のクラブ会員状況・会員の高齢化・会員数の減少が続いております。

GMTという役職と向き合って「ライオンズクラブにとって会員増強とは何ぞや？」ゾーン・チェアパーソンを中心に、各委員長さん・クラブ会長さんの協力を頂き、一人でも多く会員増強に務めて参りたいと思います。

一言「入会しませんか？」と言う原点に立ち返り、皆様のご協力をお願い申し上げます。

地区GMT委員長（沖縄R）

新里 正雄（沖縄LC）



L曾山純廣地区ガバナーの委嘱で、沖縄R担当GMTコーディネーターを拝命いたしました。

複合地区（沖縄地区R除く）組織率は、0.121%ですが、沖縄Rの組織率は約三分の一の0.042%です。L.知識友弘GAT委員長の指導をおおぎながら、会員増強とエクステンションに取り組みたいです。

手本となる豊見城LCは、会員増強委員会を中心に、会員増強に取り組んだ結果12名の会員が、現在27名までなりました。各クラブ例会に豊見城LCの三役をお呼びして、参考にすることも一つの方法だと思います。

各クラブの例会参加率50%前後で、入会してから2～3回参加しただけで休眠会員をなっている方も多と思います。各クラブは、会員活性化強化委員会を組織して、休眠会員を訪問し退会を防ぐために、例会参加を促す必要もあります。

地区スローガン『感謝と奉仕』～人のためになることを～、ガバナーテーマ『躍動』（生き生きと）を各地域で各クラブが取り組む事を望みます。

地区GST委員長（鹿児島R）

尾辻 伸朗（鹿児島城山LC）



この度、曾山純廣ガバナーより地区GSTコーディネーター（鹿児島担当）の委嘱を受け、今まで私にとって馴染みのない名称でしたので責任の重さに身の引き締まる思いしております。

GST（グローバルサービスチーム）コーディネーターとしての目標としてまずは地区内のすべてのライオンズクラブがGSTクラブ奉仕委員長を任命するように回り、地区内のクラブに、年間最低一つの糖尿病関連事業を遂行するように奨励していきたいと思っておりますので会員皆様のご協力宜しくお願い致します。

◆地区委員長 就任あいさつ

地区GST委員長（沖縄R）

崎浜 秀一（名護LC）



この度、曾山純廣ガバナーより地区 GST コーディネーターの委嘱を受けました。日頃、健康的な生き方をしていない私にはあまりの大役に重圧を感じております。前期に仲宗根地区ドナー推進委員長による糖尿病予防に関する講演会を拝聴した際にいかに私たちが予防に無関心なのかを知らされました。私自身が糖尿病予防の勉強をしながら分かりやすい告知活動を行って行きたいと考えております。勉強のつもりで奉仕に努めます役員の皆様のご指導よろしくお願い致します。

地区GLT委員長（鹿児島R）

松元 一広（指宿LC）



時下、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、今般地区GLTコーディネーターを拝命することとなりました。地区役員を拝命させていただくのは、今回で2回目です。前はレオ・ライオネス・クエスト委員会副委員長ということで、主に青少年育成、とりわけLQの普及に努めさせていただきました。YCE同様に事業年度が違う為、実質的には初めての体験になろうかと存じます。思い返せば、故肥後光春元地区ガバナーからお誘いいただき、指宿LCに入会した日のことが、昨日のことに思い出されます。以降、ライオニズムとは何かを身をもって示していただき、その薫陶を受けて、現在の私がございます。故肥後Lには遠く及ばないライオンズへの思いや指宿LCからの推挙、加えて曾山ガバナーからのご指名により、この大役をお引き受けさせていただきました。若輩者で浅学菲才でございますので皆様の温かいご指導ご協力がなければ、到底役割を果たすことは叶いません。皆様方のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

地区GLT委員長（沖縄R）

玉榮 茂樹（恩納LC）



この度は地区ガバナーエレクト曾山純廣より地区GLTコーディネーター（沖縄担当）の委嘱を受けました、恩納ライオンズクラブの玉榮茂樹と申します。私がライオンズクラブに入会して6年、その間、クラブ幹事、クラブ会長、ゾーン幹事をさせて頂きました。今回は地区役員ということで、近年ライオンズクラブの会員数が減少する中、GLTコーディネーターとしてどういった活動をしたら良いのか、手探りではありますが頑張っていますので、皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

地区FWT委員長（鹿児島R）

三反田 三寿代（出水LC）



2018年7月～2019年6月度のFWT委員長を仰せつかりました三反田です。今年度はFWTが結成されて、4年目となり、クラブ支部作りや奉仕に女性の力がこれまでになく発揮できているのではないかと考えています。今年度もこの勢いを維持し、まだ地域で活動に若干温度差があるため、GLT（指導力育成委員会）、GMT（会員増強委員会）、GST（奉仕事業委員会）、FWT（家族・女性の委員会）、GAT（各コーディネーターを活躍させる委員会）と協力し合い、ライオンズクラブが活性化し、発展させていく為に努力して参りたいと思います。1年間宜しくお願いいたします。

地区FWT委員長（沖縄R）

徳田 則子（宜野湾・普天間LC）



この度、地区FWTコーディネーター（副）を務めさせていただくことになりました。

女性家族チームのコーディネーターとしてクラブの魅力を引き出し、有意義のあるアクティビティの実施、家族会員及び一般の皆さまへライオンズの素晴らしい奉仕を周知させアクティビティに参加していただき 女性同士の繋がりを深め会員増強に繋げていきたい思います。

至らないところもあるかと思いますがこの一年 ご指導ご協力をよろしくお願い致します。

地区LCIF委員長（鹿児島R）

窪田 建男（鹿児島谷山LC）



LCIF役員継続の2年目と成りました。昨年はLCIFに対する知識、認識のないまま就任し県下をLCIFの理解をもらう為、県下のクラブを廻る事となりました。荒海の中をこぎだした小舟のような不安な船出でした。各クラブを訪問する中、各クラブが抱えているクラブ員減少、高齢化という今ライオンズの問題点にぶつかる事となりました。

ひるがえってLCIFは人道支援、災害支援という地球規模の課題をかかえ、その支援態勢を構築しなければなりません。いかに恵まれない人々、困っている人々に暖かい手を差しのべるか、大きな課題に挑戦しなければなりません。資金なくして活動の最大化は出来ません。貧富の格差が拡大する中、LCIFのおかれた位置は極めて重要であり、今こそウィ・サーブの志の高を表さなければなりません。

2年目となった本年は地道にLCIFの理解をお願いする旅路となります。

地区LCIF委員長（沖縄R）

大石 哲也（浦添LC）



私がライオンズクラブに入るきっかけは、東京の叔父が弊社の株主で、ライオンズクラブの活動は、ステータスになる、社会奉仕（ウィサーブ）ができる、人脈も広がり、地域貢献にもなると言われたことでした。

そのようなときに、浦添ライオンズクラブの方が来社され入会することができました。今年で17年になります。その間に2回、会長をさせていただきました。

世界第1の奉仕団体としての誇りをもって、沖縄担当のLCIF委員長として、しっかりと会員に呼び掛けて、LCIFの活動を理解する会員を増やしていきたいと思ひます。

力はありませんが、先輩の皆様のアドバイスを受けながら、全力で、1年間取り組んでいく決意です。私も先日2回目のMJF献金をさせていただきました。

日本をはじめ世界には、ライオンズクラブが手を差し伸べないと救われない不幸な人々が多くいます。

我々の、少しの気持ち（寄付）で、多くの人を救うことができます。ウィサーブの輪を広げる活動をしてまいります。

◆地区委員長 就任あいさつ

地区YCE委員長（鹿児島R）

前田 豊年（鹿児島明倫LC）



この度、曾山ガバナーより地区YCE委員長の委嘱を受け、身に余る光栄であると同時にその責任の重大さに身の引き締まる思いです。

YCE事業は、前期に地区YCE副委員長として一年間活動させていただき、活動範囲の多さに驚きながら、やりがいのある活動であると肌で感じる事が出来ました。引き継ぎき今期は地区YCE委員長をさせて頂けることを喜びに感じています。

YCE事業は、各クラブの協力なくては、成り立たない事業であり、そのお手伝いをする事がこの委員会の役目であると感じました。その中で、YCE事業を各クラブのアクティビティとしてよく理解され派遣・受入に積極的に取り組んでおられるクラブと派遣・受入に消極的ではないかと感じるクラブがあるよう思われました。

今期も海外派遣生と来日生のホストクラブ並びにホスト家庭の募集を行う過程において各クラブにお願いをして参りたいと思いますので、皆様の積極的なご協力をお願い致します。

また、次期からではありますがMD337キャンプが、337-D地区で2年間行われることが決定いたしました。これを成功させるためにMD337キャンプ実行委員会を今期立ち上げる事となりました。337-D地区でのキャンプは、初めてのことでありこれを成功させるためにも重要な期であることを実感するとともに、クラブ会員皆様ご協力をお願いすることとなりますのでよろしくお願い申し上げます。

今年一年間微力ながらYCE事業を通して、青少年の健全育成に努めてまいります。

地区役員各位、各クラブ会長並びに会員各位のなご一層のご指導とご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

地区YCE委員長（沖縄R）

砂川 豊藏（糸満白銀LC）



糸満白銀ライオンズクラブ所属の砂川豊藏と申します。この度沖縄R担当の地区YCE委員長の重責を担うことになり、身が引き締まる思いです。

5月から、委員会のネット会議等にも参加させて頂き、勉強させて頂いております。国際協会の青少年育成事業の主要プログラムでありますYCE事業の成功に向けて微力ながら全力を尽くす所存です。沖縄R各クラブの皆様、夏季及び冬季の派遣と受け入れへのご協力をお願いいたします。

地区情報テクノロジー委員長（鹿児島R）

青木 和彦（鹿児島谷山LC）



この度、曾山純廣ガバナーより地区情報テクノロジー委員長を拝命いたしました。

この委員会は従来の地区PR・ACT・IT・アラート委員会からの名称変更となります。

キャビネット内ではテレビ会議の更なる活用で効率化を図り、また各クラブにおいてはHPの指導を含めライオンズのPRに努めてまいります。

現在、各クラブのアクティビティ報告は「MyLCI」を通して行うようになっておりますが、2019年7月からは新たな「MyLION」を使用することになりました。

今期は「MyLCI」から「MyLION」への移行期間として、各クラブの皆様にご案内をすともスムーズな移行ができるよう努めてまいります。

皆様のご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

地区情報テクノロジー委員長(沖縄R)

神田 剛(浦添てだこLC)



この度、情報テクノロジー委員会沖縄担当委員長を拝命致しました浦添てだこライオンズクラブの神田剛と申します。どうぞよろしくお願い致します。

委員会の取組として、ITを活用してのテレビ会議やクラブ広報活動をより効果的に、地区・リジョンと連携をとり双方向で活用できるようお手伝いしてまいります。また沖縄担当として、沖縄リジョン内ではホームページやSNSを開設していないクラブがあるようなので、今年度では全てのクラブが開設できるようサポートします。活力あるクラブが地域へのサービスにも繋がるかと思えます。是非ご一緒に取り組んで参りましょう!

地区クエスト・レオ委員長

新山 広明(宮古LC)



学校教員にライフスキル教育の手法を学んでいただくライオンズクエスト(LQ)ワークショップ(WS)は、今後益々、ライオンズクラブの主要アクティビティとしての重要性が高まってくると思われまます。地元の宮古LCでは、10年前に教員の教材費自己負担から始まりましたが、LCIF基金の活用を経て、ついに「行政による予算化」が実現し、向こう5年間で市内全教員の受講が約束されました。今後、PTAも巻き込み、学校現場でも家庭でも「青少年の健全育成」に貢献していくことは、ライオンズクラブが公的に地域に根差すことにほかならず、さらに子育て世代の新たな会員増強にもつながっていくと考えます。

個人的には、地区クエスト委員長拝命に際し、クエスト説明員の資格を取得いたしました。地域を巻き込むLQの意義を各クラブに広め、より多くの地域でWSが開催されていくよう全力で取り組んでまいります!どうぞよろしくお願い致します!!

地区年次大会委員長

原口 修二(国分隼人LC)



この度、地区年次大会委員長を拝命いたしました国分隼人ライオンズクラブの原口修二と申します。

曾山純廣ガバナーとは同級生であり本年度地区ガバナーとして職責を全うして頂きたく、その一助になればと微力ではありますがお引き受けいたしました。

本年度の年次大会は霧島市で開催されます。皆様方の協力をいただきながら、感動があり心に残る年次大会を目指して準備を進めてまいりたいと思います。

皆様方のご指導御協力をよろしくお願い申し上げます。

クラブ新会長・三役ご紹介

鹿児島リジョン
(51クラブ)2
Z鹿児島南洲ライオンズクラブ 会員数49名
(家族0名/女性18名)会長 竹下 洋司
幹事 松若 哲也
会計 正 和仁

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
会長テーマ：「奉仕の心で チェスト」
クラブスローガン：「拡げよう南洲の和、育てよう若い力」

- 重点目標
①青少年育成【納涼船・清掃・YCE】
②会員増強を図る
③姉妹とのクラブ交流
④ホームレス支援活動
⑤献血活動の推進

鹿児島谷山ライオンズクラブ 会員数35名
(家族0名/女性16名)会長 神蘭 則行
幹事 青木 和彦
会計 窪田 建男

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン：一隅を照らす。
クラブモットー：もっとと語らうクラブの仲間

- 重点目標
例会のマンネリ化が各クラブの問題点である。
そこに新入会員は生まれてこない。
例会や例会後の会員同士の話れる場を増やし、
顔の見られるクラブ運営に努めたい。

鹿児島さつまライオンズクラブ 会員数51名
(家族7名/女性16名)会長 西村 徹
幹事 中原 秋男
会計 川井田 學

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
前へ！ ～ 友情と誇りを胸にウィサーブ

- 重点目標
1. 会員同士の絆を深める。
2. 50年間の歴史と伝統の再確認。
3. 未来へ向けての礎を築く。
4. 青少年健全育成事業の充実。
5. 姉妹クラブ 友好クラブとの友好を深める。
6. 会員増強と維持。

鹿児島第一ライオンズクラブ 会員数39名
(家族0名/女性16名)会長 今村 壮一
幹事 田中 好史
会計 中村 孝幸

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
会長スローガン：「感謝の心で We serve!」

- 重点目標
- 外部からも魅力的に映る奉仕活動のアピールへの出席
- 青少年育成への助成活動の継続
- 会員メンバーの健康維持

鹿児島南ライオンズクラブ 会員数29名
(家族0名/女性16名)会長 井上 從昭
幹事 川田代善彦
会計 本村 信一

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン：「絆を深め 豊かな地域を」

- 重点目標
会員増強を計る

鹿児島リパティライオンズクラブ 会員数32名
(家族0名/女性2名)会長 高岡 薫
幹事 平原 紀久
会計 今村 均

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「楽しもう!みんなと続ける We serve!」

- 重点目標
①クラブライフのより一層の向上。
②青少年健全育成事業。
③会員増強。
④25周年記念大会への会員の一致結束。

鹿児島維新ライオンズクラブ 会員数39名
(家族0名/女性16名)会長 菊谷 佳孝
幹事 永井 宏和
会計 榎木 優

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
Free as a bird～鳥のように自由に～

- 重点目標
まずはクラブ内の「友愛と相互理解」を深める。
チャーターメンバーと新会員との情報格差、意識格差をなくす。
会員増強のためにも、自ら入りたいと思えるクラブ作りを推進する。
鳥のように自由な形で感謝を持って社会奉仕に取り組み

1
Z会長 入佐 悟
幹事 花田 綾美
会計 山口 健鹿児島ライオンズクラブ 会員数76名
(家族33名/女性32名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
テーマ：【フレ60、感動再び!】
スローガン：【笑顔で向き合うウィサーブ】

- 重点目標
- 例会出席率の向上・生出席60%目標
- 会員の維持増強・60名を目標
- 60周年への準備・プロジェクトの始動

会長 東 昭二
幹事 今村 徹
会計 森 征一郎鹿児島中央ライオンズクラブ 会員数50名
(家族5名/女性9名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「温かい手を通う 奉仕の輪」

- 重点目標
- 結成55周年記念式典の成功
- 会員増強（5名の増加を目指す）
- 例会の充実（出席率・満足度の向上）
- 労働アクティビティ
（出席率を上げ、本当に必要な奉仕を目指す）
- 金銭アクティビティ(ドネーションを増やし、事業費に充てる)

会長 阿世知 学
幹事 高坂 毅
会計 和田 正治種子島ライオンズクラブ 会員数49名
(家族1名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
全員で奉仕

- 重点目標
①会員増強
②各種労力アクトの継続
③組織の活動活性化
④種子島レオクラブの育成

会長 松山 正男
幹事 秋丸 明仁
会計 柿元 義幸鹿児島城山ライオンズクラブ 会員数56名
(家族5名/女性6名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
スローガン：「友愛と行動で大きな奉仕」

- 重点目標
1. 会員の増強並びに会員維持、特に家族会員の増強
2. LICIFへの積極的な参加
3. 従来のアクティビティの活動と維持
4. レオクラブの会員増強及び活性化

会長 狩生 豪
幹事 二宮 一穂
会計 冨永 修鹿児島黎明ライオンズクラブ 会員数34名
(家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
友と協力 光り放つ 奉仕の力

- 重点目標
①クラブメンバー 友愛協力
②会委員増強
③奉仕活動の活性化
④出席率向上

会長 國師 正明
幹事 吉崎 昌幸
会計 坂口 健二鹿児島明倫ライオンズクラブ 会員数20名
(家族6名/女性5名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「楽しく集い 感謝の心でウィサーブ」

- 重点目標
①常に感謝の心と笑顔
②会員増強（もっとと拡げよう奉仕の輪）
③15周年に向けて取り組み



3
Z



加世田ライオンズクラブ 会員数36名
(家族0名/女性1名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン「ライオンズ魂 いつも心に ウィ・サーブ」
会長テーマ「融 和」

- 重点目標
1. 会員増強
 2. 入会5年目以下の会員研修と若手の育成
 3. 世代の垣根を越えた相互交流
 4. ホームページによる活動のPRと更新頻度の向上
 5. 青少年への奉仕活動

会長 中村 正憲
幹事 安藤 順子
会計 春田 伸幸



枕崎ライオンズクラブ 会員数40名
(家族0名/女性0名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
"55th anniversary with flying colors"
ライオンズの誇りを胸に地域社会に貢献する

- 重点目標
- ・55周年の大成
 - ・クラブ活動出席率向上
 - ・会員増強

会長 野村 和弘
幹事 永野慶一郎
会計 久見瀬克己



川辺ライオンズクラブ 会員数39名
(家族0名/女性2名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
今こそ心ひとつに We Serve

- 重点目標
- ・会員維持と会員増強
 - ・充実した楽しい例会（出席率向上）
 - ・地域に密着した奉仕活動
 - ・青少年健全育成活動の推進

会長 山崎貴美子
幹事 内匠 良一
会計 宿口 英俊



吹上ライオンズクラブ 会員数30名
(家族0名/女性3名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
地域密着貢献、ウィサーブ

- 重点目標
- ・会委員増強と退会者減少。
 - ・会委員の勉強会(ライオンズとは)。
 - ・オリエンテーションの実施目標。

会長 西園孝太郎
幹事 廻 政治
会計 石塚 朝乃



指宿ライオンズクラブ 会員数55名
(家族14名/女性20名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
会長テーマ Best アクティビティ奉仕の心で行動へ～

- 重点目標
- ・会員の維持・増強
 - ・クラブの活性化
 - ・青少年の健全な育成支援

会長 池水 宣之
幹事 米倉 忍
会計 迫 正樹



市来郷ライオンズクラブ 会員数15名
(家族0名/女性2名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
会員の融和と絆で「We Serve」

- 重点目標
- ・会員増強
 - ・環境保全活動
 - ・継続事業の実施

会長 松野 鶴平
幹事 重水 富夫
会計 西郷 将



喜入ライオンズクラブ 会員数18名
(家族0名/女性1名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
「地域と共に 手をとりあってウィサーブ」

- 重点目標
- 会員増強
 - 青少年健全育成の支援活動

会長 飯屋崎孝紀
幹事 指宿 祐一
会計 鮫島 純



知覧ライオンズクラブ 会員数32名
(家族0名/女性2名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
笑顔で健康 そして、地域奉仕

- 重点目標
1. 地域への社会貢献・共生
 2. 会員相互の更なる交流
 3. 会員増強

会長 射手園郁男
幹事 前田 浩之
会計 上之 悟史



日置中央ライオンズクラブ 会員数26名
(家族0名/女性3名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
楽しい例会、いざいざと奉仕

- 重点目標
- 1) 地域社会に奉仕
 - ①環境保全活動(駅前・海岸等の清掃活動)
 - ②献血活動の推進
 - ③社会福祉施設との交流地曳綱
 - 2) 友好クラブとの親睦交流
加治木LC(337-D地区)、養老LC(334-B地区)

会長 松元 伸一
幹事 田邊 陽一
会計 小山 久仁

4
Z



申木野ライオンズクラブ 会員数53名
(家族0名/女性9名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
新時代へ奉仕の精神を繋げよう

- 重点目標
- 2019～2020年度のクラブ創立55周年に向けて、クラブの更なる結束を高めて会員増強を図る。

会長 二町 一成
幹事 東瀬戸洋子
会計 萩元 直樹



宮之城ライオンズクラブ 会員数18名
(家族0名/女性5名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
例会 明朗闊達 奉仕 感謝 一日一善

- 重点目標
1. 献血、糖尿病啓蒙活動
 2. 青少年育成 宮之城水泳大会 青少年防犯パレ－
 3. もみじの公園計画
 4. 交通安全 道路標識清掃
 5. ①不用品バザー(年2回) ②古切手 ③古メガネ ④エコキャップ
 6. 親善ゴルフ大会(年4・5回)

会長 木原 晃一
幹事 片山 普介
会計 崎山 政征



川内ライオンズクラブ 会員数61名
(家族1名/女性15名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
「思いやりの奉仕」

- 重点目標
- 国際会長 地区ガバナーの基本方針に従いつつ、結成53年の川内ライオンズクラブの歴史を踏まえ、地域に根差した身近な奉仕活動を目指す。LCは友情・親善・相互理解の拠り所であり明るく楽しい運営をしたい。
 - 1. LCに入会した以上は、例会に必ず出席し、自己研鑽に努める。
 - 2. LCの行う奉仕活動には進んで参加し精進する。
結果として奉仕の楽しさと友情の美しさを味わうようにしたい。

会長 野元 善文
幹事 宮元 宣臣
会計 津田 輝久



東郷さつまライオンズクラブ 会員数16名
(家族0名/女性2名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
奉仕の心 楽しい例会

- 重点目標
- 会員増強(純増1名)
 - 会員相互の融和

会長 永山 伸一
幹事 田代 和男
会計 大田 省一



川内よさこいライオンズクラブ 会員数24名
(家族0名/女性8名)

●クラブスローガンもしくは会長テーマ
「つなぐ奉仕、育てる奉仕、笑顔で奉仕」

- 重点目標
- 会員増強
 - 継続事業
今年度は副会長が世界のライオンズクラブに推奨される「家族会員」の増強を目指す。
 - 継続事業
「小・中学生に夏の献血啓蒙事業in薩摩川内(糖尿病セミナー含)」「2校実施 慈恵学園ほかアと合同清掃(史跡清掃・玉洲寺跡・主要道路空き缶拾い)」年2回 使用済み切手及びテレホンカードの収集
 - 事業資金獲得事業
商品購入による収入増が目的の大会を開催する(復活LCIF献金等 薩摩川内社会福祉協議会へ贈呈)

会長 肝付 兼芳
幹事 成川幸太郎
会計 齊藤 眞



会長 西山 善友
幹事 池田 貢
会計 平野 謙二

川内第一ライオンズクラブ 会員数31名 (家族0名/女性3名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「みんなの為に心はひとつ」
- 重点目標
 - 現会員を減らさず、会員増強に頑張る
 - 全員出席(100%)を目指す
 - IT例会を実行してみる

6
Z

会長 宮原 智
幹事 松元 武
会計 若松 忠洋

国分隼人ライオンズクラブ 会員数48名 (家族1名/女性4名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
明治維新150年 泣きよかひっ飛び ウィサーブ
- 重点目標
 1. ガバナー重点目標の実践
 2. 会員増強
 3. アクティビティの参加者を増やす
 4. 新規事業の模索・実行



会長 森山千鶴子
幹事 貴島 吉宣
会計 西 孝章

鹿児島甲陵ライオンズクラブ 会員数15名 (家族0名/女性2名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
笑顔 まごころ We Serve
- 重点目標
 1. これまでの活動を大事にしながら、女性目線で新しいことにも挑戦
 2. 子供たちの未来に貢献
 3. 和と輪の心で楽しく奉仕



会長 川原 義信
幹事 竹下 博
会計 木野田 誠

霧島ライオンズクラブ 会員数10名 (家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブの発展とライオンズ精神の普及
- 重点目標
地域への奉仕と薬物乱用防止活動



会長 枇杷 真弓
幹事 吉永ひで子
会計 東園 絹代

川内なでしこライオンズクラブ 会員数17名 (家族0名/女性17名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
感謝の心で、楽しく奉仕
- 重点目標
個々の個性、能力、特技を尊重し、できることをできる人ができる時に活動すること。女性ならではの視点で無理なく社会貢献したい。今期もがん患者さんへのタオル帽子のプレゼントなど、今まで続けてきた奉仕を維持してゆきたい。



会長 谷口 義文
幹事 吉野 政澄
会計 高橋 優一

始良ライオンズクラブ 会員数20名 (家族1名/女性3名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
50周年を迎え 一敬団結 更なる躍進
- 重点目標
会員増強
例会出席率の向上
50周年事業の成功
青少年事業の推進

5
Z

会長 中牟禮 格
幹事 田上 敬一
会計 矢田健一郎

出水ライオンズクラブ 会員数57名 (家族2名/女性8名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
奉仕の源流をかえりみて、そしてウィサーブ
- 重点目標
結成60周年に向けての新たな年である。これまでの事業の検証と青少年育成事業のより一層の充実を図りたい。



会長 伊藤 富次
幹事 中原 武志
会計 野間 俊美

加治木ライオンズクラブ 会員数16名 (家族3名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
健康第一でウィサーブ
- 重点目標
①会員増強
②例会出席率の向上



会長 梶原 久志
幹事 福永 光伸
会計 遠矢 麻住

阿久根ライオンズクラブ 会員数25名 (家族0名/女性2名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
会長テーマ：「心機一転」明日へゴーゴー(55)
- 重点目標
 - 新入会員の拡大(本年度目標数5名)
 - 委員会活動の強化
 - 献血事業での採血数アップ



会長 飯屋 光博
幹事 東 貞則
会計 園田 健一

きりしまシニアクラブ 会員数18名 (家族0名/女性4名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン：「人生に感謝の心 社会に奉仕の心」
会長テーマ：「日々是好日」(ひび これ こうじつ)
- 重点目標
無理せずシニアに出来る事
皆で広げるありがとうの心
仲間づくりの輪を広げてボランティアの心



会長 今村 謙作
幹事 竹原 研二
会計 田之上 健

伊佐ライオンズクラブ 会員数29名 (家族0名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
奉仕と絆
- 重点目標
 1. 会員増強
 2. 愛の献血運動
 3. 伊佐ライオンズクラブ杯争奪少年ソフトボール大会
 4. 結成55周年記念式典の開催

7
Z

会長 大野 茂弘
幹事 中島 重利
会計 竹内 祐輔

末吉ライオンズクラブ 会員数27名 (家族0名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「あなたの 身近で We Serve」
- 重点目標



会長 諏訪 孝久
幹事 小畑 和美
会計 桐木平健一

長島ライオンズクラブ 会員数25名 (家族0名/女性5名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
楽しく集い We Serve
- 重点目標
 1. 会員増強
 2. 例会出席率の向上
 3. 会員相互の融和・団結



会長 安田 誠二
幹事 坂元 新人
会計 内野 朋昭

志布志ライオンズクラブ 会員数28名 (家族1名/女性2名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「思いやり共生」ライオンズマニアになってクラブ会員を増やそう!
- 重点目標
結成以来毎月行っている清掃活動、青少年健全育成の一環事業として取り組んでいる薬物乱用防止教室、その他アクティビティにクラブの仲間と力を合わせて取り組み、その活動に共感してくださる方々へのライオンズクラブへの入会の呼びかけを強化していく。



鹿屋ライオンズクラブ 会員数50名
(家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
友愛と感謝の心でウィサーブ
- 重点目標
1. 三大義務の励行
2. 会員増強
3. 地域への活発な奉仕活動

会長 宇住 庵忠司
幹事 中村 裕一郎
会計 徳留 正浩



沖永良部ライオンズクラブ 会員数33名
(家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
"日本一の島づくり"
社会奉仕
- 重点目標
45周年式典 2月予定
老人ホーム慰問、歌と琉舞とクリスマスプレゼント
沖永良部交通安全協会 グラウンドゴルフ大会協賛
港まつり、ふるさと夏祭り協賛
レオクラブの育成

会長 松元 道芳
幹事 芝原 宝治
会計 岡 幸泰



大根占・根占ライオンズクラブ 会員数12名
(家族0名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
思いやりと情熱でウィサーブ
- 重点目標
・会員増強と会員維持
・例会を楽しく、出席率の向上
・地域への身辺な奉仕

会長 櫻井 健次
幹事 濱田 公介
会計 松元 義昭



与論ライオンズクラブ 会員数12名
(家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「元気・チャレンジ・ウィサーブ」
- 重点目標
地域に根ざした奉仕活動に重点をおき、
人材育成や環境保全に力を入れます。
今年度は会員の拡充を目指し、
イベント活動を積極的に打ち出します。

会長 田畑 克夫
幹事 川畑 充男
会計 松井 秀喜



鹿屋第一ライオンズクラブ 会員数18名
(家族0名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
We Love! We Serve!
- 重点目標
例会および事業の充実
PR増強
会員増強

会長 市来 武己
幹事 池畑 幸作
会計 川野 学



喜界ライオンズクラブ 会員数22名
(家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「未来へと希望を繋ぐウィサーブ」
- 重点目標
地域に根差した身近な奉仕
・会員親睦、会員増強
次世代へと繋ぐ継続事業

会長 深水 清志
幹事 峰山 恵喜光
会計 東 直樹



財部ライオンズクラブ 会員数24名
(家族5名/女性5名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「一本の葉になりたい!...どのような身分や立場にあっても組織の中にあっても一人の出来る事には限界がある。だからこそ、一本の葉が束になる必要がある。葉一本、見限るなかれ!
- 重点目標
人は困った時に何かに頼りたくなります。ライオンズは大きな団体ですが所詮一人々の力には限界があります。メンバーを増員する前にまず一人々の既存会員との結束に重きを置きたいと考えます。人が困った時に頼にもつかるといふ言葉があるように私はその一本の葉になり、会員全員にもそのような真摯な気持ちでボランティア参加を継続していただきたい。我が財部クラブは「弱小クラブなれど志は大きく絆の強い仲間づくり」を重点目標と致します。

会長 前畑 浩一
幹事 久木野 広誠
会計 増田 守

8
Z



瀬戸内ライオンズクラブ 会員数24名
(家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
瀬戸内の未来の力=子供たちに、We Serve!
- 重点目標
会員一人一人が、ライオンズクラブでの奉仕活動を、
大いに楽しみながら、地域の子供たちの
健全教育に関わる活動に貢献する。

会長 徳田 剛
幹事 泰江 章夫
会計 登 秀文



徳之島ライオンズクラブ 会員数29名
(家族0名/女性3名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン： 拡げよう 繋げよう 奉仕の輪
- 重点目標
会員増強に努める
会員融和に努める
青少年育成に努める
糖尿病対策に努める

会長 松林 清博
幹事 宮上 正記
会計 山下 修



奄美大島ライオンズクラブ 会員数63名
(家族1名/女性6名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
奄美から世界へ羽ばたこう奉仕の心
- 重点目標
5 結成51周年と長期にわたり、名瀬ライオンズクラブの奉仕活動の歴史を振り返り、今年度奄美大島ライオンズクラブと名称も変わり、改めて初心に戻り、「奄美から世界へ羽ばたこう奉仕の心」をスローガンに会員と一緒に羽ばたき、社会奉仕、結いの精神で楽しい例会、会員全員による奉仕活動を行っています。

会長 丸田 義男
幹事 窪田 光子
会計 桜山 晶典

クラブ新会長・三役ご紹介

沖縄リジョン (20クラブ)

1
Z

会長 山内 明雄
幹事 外間 哲雄
会計 清水 正人

コザライオンズクラブ 会員数10名 (家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「ほかからに語り合う例会」
- 重点目標
奉仕活動の充実による会員数の維持と増強



会長 仲間 勇作
幹事 上原 明寿
会計 幸喜 尚之

名護ライオンズクラブ 会員数41名 (家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
奉仕で楽しく元気な「やんばる」
- 重点目標
 - ①例会の充実 ~会員相互の情報・意見交換
 - ②アクティビティの充実 ~周りも巻き込み積極参加
 - ③会員の充実 ~新規会員入会促進



会長 安慶名広明
幹事 池原 洋
会計 堀 晋輔

石川ライオンズクラブ 会員数30名 (家族3名/女性4名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
広く 楽しく ウィサーブ!
- 重点目標
会員増強
環境保全活動(石川川の清掃 サンゴの経過観察)
青少年健全育成活動
(少年野球大会・児童館への食糧支援 薬物乱用防止教室)
交通安全 防犯活動(サイクルパトロール隊による防犯活動)



会長 大濱 孫周
幹事 金森 充弘
会計 仲程 章

恩納ライオンズクラブ 会員数27名 (家族1名/女性4名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
地域と共に誇りある奉仕活動を!
- 重点目標
会員増強 目標3名増
献血活動 今年度3回
さんご保全活動 海岸清掃、寄付等



会長 金子 智之
幹事 奥原 則子
会計 外間 宏治

北谷ライオンズクラブ 会員数25名 (家族9名/女性10名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
奉仕は、皆のため。そして、あなた自身のため。
- 重点目標
 1. 会員が入会して良かったと思えるような活動。
 2. 地域の方そして会員の方もライオンズの良さを分かって頂けるような活動を行う。



会長 東里 尚政
幹事 末吉 直樹
会計 ジョーウィリアム・ジョンソン

沖縄キーストンライオンズクラブ 会員数16名 (家族4名/女性3名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
皆さんが喜んで参加できるアクティビティ
- 重点目標
新しいアクティビティの開催
活動資金の健全確保
米空軍太平洋音楽隊アジア日米親善コンサートの開催



会長 長堂昌太郎
幹事 善 武順
会計 仲間 信也

宜野湾・普天間ライオンズクラブ 会員数29名 (家族2名/女性6名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
うれしたのしライオンズ!
- 重点目標
 1. 楽しい例会による会員交流
(参加率が上がるよう場所選定や例会後の交流を工夫する。)
 2. 会員増強(楽しい例会を通して新会員の獲得に努める)
 3. 委員会活動の活性化
(ライオンズの原点に戻り、委員会活動を活性化させる。)



会長 福地 治明
幹事 森山 憲彦
会計 佐久本茂雄

浦添ライオンズクラブ 会員数42名 (家族6名/女性7名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン・新たな絆でウィサーブ
- 重点目標
ライオンズもっと笑顔で楽しい例会、出席率アップ
・会員増強、未来(あした)の為にストップザドロップ



会長 幸地 常雄
幹事 佐久本嗣孝
会計 東江 清隆

嘉手納・読谷ライオンズクラブ 会員数12名 (家族0名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
「広げよう、深めよう、ライオンズの輪」
- 重点目標
・会員の維持 増強
・楽しい例会で会員同士のチームワークを計る。



会長 海老原万道
幹事 小橋川健吉
会計 呉屋 秀義

西原ライオンズクラブ 会員数9名 (家族4名/女性2名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
楽しくやろう「We Serve」
- 重点目標
会員増強



会長 又吉栄一郎
幹事 上原 直樹
会計 仲嶺 剛

浦添たてこライオンズクラブ 会員数54名 (家族54名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
原点回帰
- 重点目標
会員増強及び、楽しみのあるクラブ運営



会長 翁長 律子
幹事 下地 玲子
会計 大屋 雅清

浦添ウェストライオンズクラブ 会員数34名 (家族11名/女性11名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
わくわくしながら行動するライオンズ
- 重点目標
 1. 会員増強
 2. アクティビティにおける労力アクトの増
 3. 地域社会の期待に応えて奉仕活動を進化させる
- 重点目標
義務感から行動するのではなく、前向きな気持ちから自発的に生まれてくるスピリットを胸に共に感動する機会を共有、喜びも分かち合いながら向上していく

3
Z

会長 宮平 元嗣
幹事 上原 康永
会計 座波 和弘

沖縄ライオンズクラブ 会員数59名 (家族4名/女性9名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
クラブスローガン：一人はみんなのために みんなは一人のために
会長テーマ：友愛と奉仕の和をひろげようWe Save!
- 重点目標
 - ①60周年記念事業の成功
 - ②三献活動の継続
 - ③青少年健全育成事業の継続
 - ④エクステンションの実現に向け会員増強



八重山ライオンズクラブ 会員数38名
(家族4名/女性4名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
あらたに 行動と実践
- 重点目標
 - 1) 青少年健全育成 ①ライオンズ杯少年サッカー大会の実施
②ボーイスカウトへの助成 ③ホームステイの実施
 - 2) 環境保全 ①マングローブ植栽 ②ヤラブ並木新芽摘み取り
③明和天津波避難者慰霊之塔周辺の清掃と百合植栽
 - 3) 献血推進 ①年2回の献血への啓発活動
②石垣島まつりでのパレード参加で啓発活動

会長 高木 正敏
幹事 吉田 大介
会計 青木 徹



豊見城ライオンズクラブ 会員数27名
(家族0名/女性4名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
奉仕の精神の醸成と次世代への継承
- 重点目標
クラブ情報の共有化を図る。
例会への出席率向上を目指す。
楽しい例会の実践。

会長 中村 明
幹事 砂川 国浩
会計 奥村 翼



宮古ライオンズクラブ 会員数47名
(家族11名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
We serve: for Miyako, for the world.
- 重点目標
 - 1) 青少年の健全育成事業の実施
 - 2) 環境美化活動の実施
 - 3) 会員の維持ならびに増強

会長 下地 隆之
幹事 富山 忠彦
会計 川満 正人



糸満白銀ライオンズクラブ 会員数34名
(家族9名/女性8名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
小さな奉仕から始まる(喜び・感動・友愛)
- 重点目標
誇りある新たなアクティビティ発掘
結成10周年記念事業に関する検討委員会の設立

会長 下門 聡
幹事 外間真奈美
会計 玉城 直子



首里キャッスルライオンズクラブ 会員数37名
(家族5名/女性1名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
アクティブ & チャレンジ
クラブ合併2年目、会員も増え例会も賑やかになりました。
今年度はWe Serve の理念をモットーに、
積極的に行動するクラブを目指します。

- 重点目標
 - 1) 会員増強
 - 2) クラブ事業 青少年健全育成チャリティーゴルフ大会(31回目)
 - 3) 例会参加率の向上

会長 佐久本俊朗
幹事 野中 哲
会計 仲村 晴香



那覇北ライオンズクラブ 会員数8名
(家族4名/女性0名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
力を合わせて ウィサーブ
- 重点目標
会員増強

会長 山城 充正
幹事 安次嶺良一
会計 西園 義弘



沖縄リパティライオンズクラブ 会員数8名
(家族2名/女性2名)

- クラブスローガンもしくは会長テーマ
"人の輪・会員の相互理解と相互支援"、
"県内自治体の自主防災活動への支援" "青少年健全育成"
- 重点目標
"人の輪 会員の相互理解と相互支援"を念頭にクラブ会員数の増加を図る。
"県内自治体の自主防災活動への支援"においては、NPO防災士会沖縄県支部と連携をとりながら琉球大学島嶼防災研究センターの協力のもと教授陣教育教材を取りそろえ防災士の育成を行う。
"青少年健全育成"を継続的に掲げ、警察署防犯協会との連携を強化する。

会長 米盛 徳市
幹事 舟浮 俊郎
会計 野澤 操子

337-D地区/R別期首会員数 (2018年6月末)			金銭ACT	労力ACT	LCIF献金
鹿児島R	51c	1,676名 内 女性会員 244名 内 家族会員 104名	44,587,077円 761件	26,618人時 739件	\$164,685 MJF/134件他
沖 縄R	20c	594名 内 女性会員 90名 内 家族会員 75名	15,994,596円 568件	10,696人時 294件	\$26,560 MJF/35件他
地区計	71c	2,270名 内 女性会員 334名 内 家族会員 179名	60,581,673円 1,329件	37,314人時 1,033件	\$191,245 MJF/169件他



We Serve



ライオンズクラブ国際大会：ラスベガス

ライオンズクラブ国際協会337-D地区キャビネット事務局

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町2-5オリオン自動車ビル201号
TEL.099-295-4515 / FAX:099-295-4516
e-mail : lc337d-2c@sirius.ocn.ne.jp

発行：地区ガバナー L.曾山 純廣

編集：地区情報テクノロジー委員会